



軽井沢高校だより

The Karuko Times KARUIZAWA HIGH SCHOOL 1943-2022

2022年
7月号



公式ホームページ

軽井沢高校の様子をお伝えします

@karuko_official
karukoo_official

〒389-0102 長野県北佐久郡軽井沢町大字軽井沢1323-43
TEL:0267-42-2390 www.nagano.-c.ed.jp/karui-hs/

バドミントン部県大会出場



5月の県高校総体東信大会にて、平本正樹くんが優勝、平本・中澤ペアが準優勝、団体戦でも5位となり、県大会へ出場しました。男子学校対抗の県大会出場は2007年以来となり、後輩の今後の励みにもなりました。



新庁舎・複合施設ワークショップ



6月4日(土)
2025年に着工予定の軽井沢町新庁舎・複合施設を考えるワークショップに、3年生の田中来愛さん、田中結愛さんが参加しました。高校生ならではの意見に、参加した地域の皆さんも感心していました。



軽井沢中学校進路講話



6月7日(火)
3年生の森愛華さん、田中結愛さんが軽井沢中学3年生に話をしてきました。愛華さんは「頑張って英検2級に合格した。軽井沢高校の先生はみな親切で、とてもアットホーム」と、結愛さんは「地元軽井沢高校は、グアム派遣や中国語が学べてお得。勉強はやればやっただけ結果が出る。」と、とても良いメッセージを届けてきました。



軽井沢風越学園進路講話



6月28日(火)
3年生の四ツ谷星七さん、平本正樹君、2年生の荻原蓮君、清水優那さんが風越学園8年生と9年生へ軽井沢高校の魅力を話してきました。風越学園の生徒さんたちから「とても楽しかった。」との感想をもらいました。



長野県教育委員会と対話



6月14日(火)
教育に対する若者の視点を次期県教育振興基本計画策定に反映させるための対話に2年生の土屋佳穂さん、内堀綾乃さんが参加しました。先生との関わりを聞かれた内堀さんは「調べ学習の中で行き詰まったときにちょうどいい具合にアドバイスをくれる。また、学校全体の先生がいつでも相談に乗ってくれるので壁がない。」と発言していました。



1年生「軽高未来ゼミ」



6月13日(月)
1年生必修科目「未来」の授業にて、地域の方を講師にお招きし、少人数の体験型授業を行いました。自分の興味関心に合わせて、8講座の中から2つを選択し、自分が将来やりたいことや自分らしい生き方を考えました。振り返りアンケートでは「ちょっとだけ自分のいいところが見つかったかもしれない」「自分の好きなことを見つけて、自分を広げる、自分を知る必要がある」「自分に合うものを見つけて仕事にしたい」との回答がありました。



軽井沢高校「噴煙祭」



7月8日(金)～10日(日)
第71回噴煙祭が行われました。今年のテーマは、「Make A New One ～新しき時代の幕開け～」コロナ感染対策のもと2年ぶりに、生徒家族の皆さんを招待して、にぎやかな文化祭となりました。クラス展、文化部発表、地域のお店による飲食販売等も行われ、ひとり一人がそれぞれの役割を果たしながら、心から噴煙祭を楽しむ様子が見られました。後夜祭では花火が打ち上げられ、高校生活の思い出が増えました。

